

しじゅんせつだい しゅじつ
四旬節第1主日

きょうのふくいん マルコ 1. 12~15

「そのとき」「れい」はイエスをあれのにおくりだした。イエスは40にちかんそこにとどまり、サタンからゆうわくをうけられた。そのあいだ、やじゅうといっしょにおられた。てんしたちがつかえていた。ヨハネがとらえられたのち、イエスはガリラヤへいき、かみのふくいんをのべつたえて「ときはみち、かみのくにがちかづいた。くいあらためてふくいんをしんじなさい」といわれた。

いままで「^{ねんかんだい}年間第～の主日」とかいてありましたね。きょうから「^{しじゅんせつ}四旬節」にかわったことにきがつきましたか。どうしてかとすこしせつめいをしましょう。

このあいだのすいようび「2がつ17にち」は「はいのすいようび」といって^{しじゅんせつ}四旬節がはじまりました。4がつ4かのイエスさまのふっかつさいまでの40にちかんはイエスさまのふっかつをむかえるためにこころのじゅんびをします。(にちようびをのぞいて)

はいの水曜日 2月17日	4日	四旬節第1日曜日 2月21日	6日	四旬節第2日曜日 2月28日	6日
四旬節第3日曜日 3月7日	6日	四旬節第4日曜日 3月14日	6日	四旬節第5日曜日 3月21日	6日
枝の祝日(受難主日) 3月28日	6日	ご復活 4月4日	6×6=36+4=40日になりますね。		

かんじの『^{じゅん}旬』は10かかんというみです。ですから10かける4は40になりますね(にちようびをのぞくので)ふっかつさいまで40にちかんを[四旬節]とよぶのです。

きょうのふくいんしよでは、イエスさまがかみさまのしごとをはじめるまえの40にちかんサタンからゆうわくをうけることになりました。

サタンはイエスに「このいしをパンにかえるように、そしてわたしにひれふしておがむならせかいをすべてあたえるといいました。、それにたいして、イエスさまは「ひとはパンだけでいきるのではない、かみさまからでる一つひとつのことばでいきる」あなたのかみである主をおがみただ主につかえよ」ときゅうやくせいしよのことばでサタンのゆうわく(わるいこと、うそのことをするためのさそい)、をさけられました。わたしたちは、イエスさまのやりかたにならって、ふっかつさいをむかえられたらいいですね。

わたしたちのまわりにはゆうわくがたくさんあります、しゅくだいやおけいこをしなければならないときに、ゲームをやったりダラダラしたり、テレビばかりみたりなどありますね。いまのしじゅんせつのあいだに、これらのことをするのは、わるいことではないですが、むちゅうになってじぶんがなにをしないといけないかをそのときおもいだしましょう。それはいちばんたいせつだし、がまんすることも、ふっかつさいをむかえるためにこころをきれいにしていくことになるのです。

しじゅんせつのあいだ、じぶんがなにをしたらいいか、きょうかいがっこうがあつたらみんなではなしあつてできますが、できないので、おうちのかたとはなしあつて、このしじゅんせつのあいだに、なにをしたらいいかときめてほしいです。

イエスさまは、いちにちじゅう、わたしたちとともにいるので、じぶんがイエスさまとともにいることをかんじてほしいです。なにかをするときじぶんのこころのなかにいるイエスさまとそうだんして、イエスさまのぞんでいることをきめたらうれしいです。

まいにち、いのりもわすれないでほしいです。じぶんのため、かぞくのため、くるしんでいるひとのため、などなど。いそがしくなりますね。